

海拔表示シールの貼付と予算編成の厳重なチェックに関する陳情

現在、市内各地に貼付されている「海拔表示シール」は縦長サイズで、貼付されている高さもまちまちなため大変見にくい状況にあります。特に街路燈には、せっかく「海拔表示シール」が貼付されているにもかかわらずその上から商店街のイベントのシールが貼付されているものやのぼり旗がゆわえつけられているため「海拔表示シール」が隠れてしまっているものも見受けられます。

このような状況が放置されたままになっているため「海拔表示シール」における貼付基準や目的、費用について防災課長に手紙を4回程出して尋ねましたが、貼付の手紙とご回答をご覧になって戴ければ分かる通り、明確な回答はいただけませんでした。

鎌倉市や葉山町は、この「海拔表示シール」における貼付基準を設けています。防災担当者によれば「海岸・河口付近や津波浸水予想区域の場所を中心に貼り付けており、貼付目的と合わせて学校、人通りの多い道路、〇〇会館、人が多く集まる所、消防署など」にも東電広告を利用して貼りつけているとのことでした。

しかし、逗子市の場合にはこのような場所を中心に貼り付けているとは到底思われず中心地から離れた高台にある住宅地の中までに貼り付けてあるのが現状です。その貼付基準に疑問を感じます。

また、貼付費用についても逗子市の場合「経費削減のために東電広告は利用しない」との回答でしたが他市のように東電広告を利用した場合と利用しない場合との差額はどの程度の金額になるのかも疑問を感じたため防災課長に尋ねましたが、積算根拠となる費用はあたかも東電広告から見積書をとって積算したと思われる回答をいただきました。しかしその数字があまりにもいい加減だったため、東電広告へ確認したところ東電広告から見積をとった事実はないことが判明しました。改めてこの点について防災課に聞きましたら、後日「訂正とお詫び」と題する回答書をいただいたのです。

このことからこの「海拔表示シール」を審議する予算議会の際に防災課はどのように積算根拠を議会へだして決定されたのか疑問を感じました。


そこで、これらの防災課の仕事ぶりについて問題ではないかと思い市長に2度程お手紙を差し上げ、また直接面談もしましたが、あまり納得のいくご回答はいただけませんでした。防災事業については確かに優先順位があることは理解しています。しかしせっかく税金を使用して「海拔表示シール」を市内各所に貼り付けていくのですから有効かつ見やすい場所へ明確な基準をもうけて貼り付けるべきではないかと思います。また、経費削減を言うならば「海拔表示シール」を貼り付けるために実測などせず鎌倉市と同様に都市計画基本図と国土地理院の基盤地図情報を用いて標高を知る一助として貼り付けるべきではなかったかと思われます。

以上のことから「海拔表示シール」について明確な基準を設けた上で貼り付けを行っていただくこと、議会においては予算審議の際にこれらの問題点を含め十分にチェックしていただくことをお願いする次第です。

貼付資料：防災課長様・市長様へ出した手紙とその回答書を貼付します。

平成24年11月24日

逗子市桜山7丁目1395-185

松本直枝 

逗子市議会議長 真下政次殿



2012/4/8

①防災課長への手紙

2012年4月8日

防災課・課長様

資料

市内に貼られた海拔表示のステッカーについてご質問またお願いをいたします。

- 1 どんな基準でステッカーを貼っているのですか。  
消防署の注意報のお知らせ板近くなど、必ずしも公共の施設に貼ってないですね？
- 2 JR逗子駅近くにはどこに貼ってあるのですか。市広報版、逗-9に貼ってありません。
- 3 葉桜バス停は逗子と葉山住民が利用し終点かつ始発です。その付近は多分津波の心配はないでしょうが、みなさん自分の住んでいるところの海拔を知りたいと言っています。バス停の自治会掲示板に表示してください。バス停が葉山の土地なのでステッカーが貼れないとかの事情がありますか。「葉桜入口」バス停は乗るだけです。
- 4 長柄・葉桜古墳入口付近の表示（8-032とある）はなぜあるのですか。週1、2回犬の散歩でとおりますが、一年中人に出会ったことがありません。一方は山の斜面で家がありません。
- 5 ステッカーは、街路灯や市広報版、自治会広報版に貼ってあるようです。葉山の海岸沿いや鎌倉市役所付近に貼られてある海拔表示ステッカーは、太い電柱に目の高さで大きい文字と数字で示されています。葉山の防災担当者によると東京電力の協力を得て電柱に、見易さも考えた高さに貼ったそうです。逗子市にたいしては東電は協力してくれなかったのですか。
- 6 ステッカーは合計何枚で費用はいくらですか。1枚当たりいくらですか。

去る3月27日、夜のNHKラジオニュースによると、沖縄では小学校の児童が海拔表示のステッカーをポストに貼っているそうです。この作業を通じて家族にも海拔表示が示されつつあることを知らせたいと子供たちが言っていました。各地の事情や方法はことなりますが、逗子に海拔表示があることは市民にまだ知られていません。もっと有効で目につく表示の方法があるように思います。

以上1～6までのご回答を今月中旬までにいただければ幸いです。ご多忙とぞんじますがよろしくお願い申し上げます。

桜山7丁目1395-185

松本直枝

2012/5/5

② 防災課長への手紙

資料

2012年5月 5日

逗子市経営企画部防災課長様

ご多忙のなか2012年4月19日付けのご回答をいただきました。ありがとうございます。まだわからない点がございますので再度おうかがい致します。

以下の番号は最初の質問及びいただいたご回答に即したものです。7は追加です。

1 標高表示シールは、自分の住んでいるところまたは避難が必要なとき居合わせた場所の標高を知るものだと思います。多くの人が集まるところ、〇〇会館、〇〇センター、駅近く、郵便局近く、市広報掲示板、自治会広報板や人通りが多い個所に貼付されるものと思いました。また海岸、河川近く、低地には間隔を狭く貼付するとかの考慮がなされるものと思いました。要は市民、観光客、市を訪れた人すべてが周知できるものであろうと思います。

「消防情報」板に気象情報が掲げられているかどうか消防署前を通るときはいつも見ます。署員が点呼中、訓練中などを見ながら通ります。一目をひく大通りの公共施設になぜシールがないのかわかりません。

2 スズキヤ逗子駅前店の向かいに4-009-Bというシールを見つけました。このシールの手前に太い電柱様のものがあって気付にくいというシールの位置が高すぎて背の低いお年寄りやこどもは目に入らないと思います。このシール近くの街路灯に「この街路灯はなぎさ通り商業振興会が所有・維持管理しています」という標識が貼ってあります。この高さなら見るのは容易です。より人通りが多く、掲示物があるので足をとめて見入る人がいる逗-9になぜ貼付されないのでしょうか。

県の津波浸水予想ではJR逗子駅付近まで浸水が予想されています。市民以外の人達が駅付近で避難を考えたとき逗-9に貼付されているほうが気づきやすいと思います。

3 桜-11の市広報板にシールがあるのを確認しました。見えにくい場所で「ご確認いただきたい」と言われなければ気が付きません。

葉桜バス停なら逗子市民も葉山町民も見ることが多く、山の頂上なのでこれ一つのシールでかまわないと思います。そのぶん海岸や繁華街におおく貼付してもらえたらと思うのですが。

4 標高表示8-032は、ハイカーのためであろうと思いました。しかし、前回記したようにあの付近は夏はやぶ蚊が多く、冬は一日中日が当たらないので寒く、海が見える場所ではないので地元の人はずりません。家もありません。このような地元の事情がわからなくても古墳出入口に立てばハイカーは真正面の広い道路(昨秋3軒完成した新築の家の玄関に沿った道路)を通ることを察すると思います。地元の人やハイカーも通らないところに貼付されてい<sup>る</sup>わけがわかりません。

「避難通路になり得る」といっても地域の人気が付いていない表示は意味がないと思います。

- 5 「年間使用料が毎年度数百万円単位で発生する」ということですが、この数字はどこから算定されたものですか。

去る4月24日「東電広告」神奈川支社に電話でうかがったことを記します。対応してくれた職員の話です。

「行政からの要請で標高表示の広告をうけている。1枚4130円（2枚組）の実費である。広告料なしで5年間は契約期間。いままで請け負ったのは、葉山町、二宮町、大磯町、鎌倉市、藤沢市、真鶴町、湯河原町、平塚市です。枚数は100枚前後。逗子市からの問い合わせはない」

6に「市内約500個所に貼付」とありますが、海岸近くや、繁華街など100個所くらいには見易い東電広告を利用する案はなかったのですか。葉山、鎌倉の表示はとても分かりやすいです。

- 6 「市内約500個所」の正確な数字をお教えてください。

- 7 貼付作業は終了したと思います。課長さんはその一部でも確認なさっていますか。

お忙しいと存じますが来る5月なかばまでにお返事をいただけましたら、幸いです。よろしくお願ひもうし上げます。

桜山7丁目1395-185

松本直枝

2012/5/28 ③ 防災課長へのお手紙  
(2012/5/5付手紙の回答について)

2012年5月28日

逗子市経営企画部防災課長様

資料

去る5月5日、標高表示について質問をしご回答をお願いいたしました。5月中旬まで待ちましたがお返事をいただけません。再度ご回答をお願い申し上げます。

お忙しくご面倒なら、前回の5、6、7のお答えだけでも結構です。

6月5日までにお返事をいただけますなら幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

念のため前回5月5日のお手紙を同封いたします。

逗子市桜山7-1395-185

松平直枝

2012/6/8 ④防災課長への手紙

2012年6月8日

逗子市経営企画部防災課長様

## 資料

たびたびのご回答ありがとうございます。逗子市広報板（逗-9）に追加貼付の計画があるとのこと、ご配慮に感謝しております。

まだわからないことなどお尋ねいたします。

青木病院前の貼付はバス中から確認しました。地面すれすれの位置で下を見ながら歩いていないと気付かないと思います。

歩行者やドライバーに見易いように、原則として地面から何メートルの高さに貼るという計画はなかったのでしょうか。高すぎでもなく低すぎでもない高さにしようということです。参考までに新聞の切り抜きを同封します。

「東電広告」神奈川支社に去る6月1日電話で再度たずねました。

応対してくれたシミズさんは自分の名前をだしていいとおっしゃたので記します。以下シミズ氏の言葉です。

行政からの要請があったときに、1枚4130円（2枚組）の実費で海拔表示を受けている。40X33cmの大きさである。これより大きい場合値段は違ってくる。広告料や管理費はもらってない。製作費と取りつけ代である。これは平成23年秋も同じであった。もし427枚貼付するなら、5年間で消費税を含め1851,685円である。

2012年（平成24年）5月29日及び4月19日のご回答で、広告料が1個所当たり年間約5000円...年間数百万円単位...とあるのをシミズ氏に電話口で読み上げました。氏は「広告料はもらっていない、広告料5000円はなんのことか。年間ではなく5年間の契約料金であるからどういうことなのかわからない」と言っていました。どうして違いがでているのか私も不審に思います。

現在のシール貼付決定までに形状、価格などの資料を集め会議も開かれたことと思います貴課が記す東電広告の内容はどこから何月何日に得たものですか。

昨年の大震災後、自分の住んでいる所や逗子駅近辺、郵便局あたりの海拔がどのくらいあるのかと思いました。昨年秋貴課で尋ねましたら「来年3月末までに市内約400個所に海拔表示シールを貼る予定」と言われました。それなら安心と思い外出時には注意してきました。

災害では自分の命は自分で守らなければならないと思います。さらに隣近所で助け合い、行政からの適切な情報や指導も必要と思っています。

両隣の葉山鎌倉が東電広告を使ってはっきりわかるシールを貼付しているのに財政面から逗子市はできないというのですから、逗子は人の命が安いところだと思います。千万円単位や億単位の値段ではありませんのに。

逗子市桜山7-1395-185

松本直樹



① 2012/4/19

防災課から

## 資料

2012年（平成24年）4月19日

松本直枝様

逗子市経営企画部防災課長

### 逗子市の津波対策に関するご質問について（回答）

日頃から、本市の防災行政の推進に当たり、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2012年4月8日付けで当課にご質問のありました市内の標高表示シールについて、ご回答させていただきます。

- 1 標高表示シールの貼付箇所は、市内の街路灯や広報掲示板等に見やすさや一定の間隔を考慮して選定しているため、必ずしも公共施設に貼付しておりませんことをご理解いただきたいと思います。
- 2 JR逗子駅前、スズキヤ逗子駅前店の向かいに設置されている街路灯に貼付しています。  
なお、ご指摘のとおり、逗子市広報板（逗-9）には、間隔を考慮し貼付しておりません。
- 3 葉桜バス停前の自治会掲示板に新規に貼付する旨のご要望についてですが、すでに、葉桜公園内の逗子市広報板（桜-11）に貼付しておりますので、ご確認いただきたいと思います。
- 4 標高表示（8-032）付近は、長柄桜山古墳群へ通じるハイキングコース（ふれあいロード）の出入口として、休日は多くのハイカーが訪れる場所であり、かつ、災害時には、避難路になり得るため、標高値の情報を提供しているものです。
- 5 ステッカーを貼付する場所を選択した際、本市といたしましても、電力会社に協力を依頼しましたが、貼付するに当たって、年間使用料が毎年度数百万円単位で発生することから、厳しい財政状況に配慮し、断念したところです。
- 6 ステッカー枚数と費用については、平成23年度事業において、市内約500箇所に貼付し、事業費は1,102,500円でした。

事業費には、標高表示シール貼付場所の現地調査、標高調査及びシール作成費用を含め、単純計算で1枚当たり約2,200円になります。

（裏面に続く）

以上1～6までの回答をさせていただきました。

今後も市民の皆さまの安心安全を確保するため、継続して津波避難対策の拡充を図ってまいりたいと考えておりますので、何卒、ご理解をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

事務担当：防災係長 熊坂篤範

TEL046-873-1111



② 2012/5/29 防災課から  
資料

2012年(平成24年)5月29日

松本直枝様

逗子市経営企画部防災課長

逗子市の津波対策に関するご質問について(回答)

日頃から、本市の防災行政の推進に当たり、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2012年5月5日付けで当課にご質問のありました市内の標高表示シールについて、ご回答させていただきます。

- 1 標高表示シールの貼付目的は、ご指摘のとおり、津波から避難する際の案内のみならず、自分のいる場所の標高がどのくらいであるのか、平素から知っていただき、有事に備えてもらうためのものでもありますので、逗子市消防署前のバス通り沿いは、歩道上の街路灯に一定の間隔で貼付しましたことをご理解いただきたいと思います。
- 2 JR逗子駅前、スズキヤ逗子駅前店の向かいに設置されている街路灯に貼付していますが、見えにくいとのご指摘を踏まえ、JR逗子駅前の逗子市広報板(逗-9)に追加貼付する計画を進めています。
- 3 葉桜バス停付近については、葉桜公園内の逗子市広報板(桜-11)に貼付しているほか、青木病院前にも貼付していますので、ご確認いただきたいと思います。
- 4 標高表示(8-032)付近は、ご指摘のように、一見すると意味のないように見られるかもしれませんが、津波の発生は昼間だけではなく、夜間においても発生する可能性がありますので、夜間の場合も考慮し街路灯ポールに貼付いたしました。
- 5 東電広告に関する件について、先にもご回答しましたが、平成23年の秋頃に東京電力さんに協力を依頼しましたところ、費用実費とのことから断念したところであります。  
理由としては、広告料が1箇所当たり年間約5,000円で、500箇所になると約2,500,000円計算になることから、年間数百万円単位と表記いたしました。厳しい財政状況のなか、本事業費に対して1箇所でも多くの場所に貼付することを優先いたしましたことをご理解いただきたいと思います。

6 市内の標高表示シール貼付箇所については、平成 24 年 3 月 31 日現在で 427 箇所になります。

7 本事業が完了した時点で、業務委託契約の完成検査を行いましたので、すべての箇所を確認しております。

以上 1～7 までの回答をさせていただきました。

今後も市民の皆さまの安心安全を確保するため、継続して津波避難対策の拡充を図ってまいりたいと考えておりますので、何卒、ご理解をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

事務担当：防災係長 熊坂

TEL046-873-1111

②' 2012/6/19 防災課から  
資料

2012年(平成24年)6月19日

松本直枝様

逗子市経営企画部防災課長

逗子市の津波対策に関するご質問について(回答)

日頃から、本市の防災行政の推進に当たり、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2012年6月8日付けで当課にご質問のありました市内の標高表示シールについて、ご回答させていただきます。

平成24年6月8日、JR逗子駅前の逗子市広報板(逗-9)に標高表示シールを貼付いたしました。また、逗子市消防本部に協力を依頼し、消防本部並びに小坪分署及び北分署の消防情報板にも標高を表示するなど、より一層、市民の皆様に津波避難に関する情報を周知できたものと感じております。

貴重なご提案に感謝申し上げます。ありがとうございました。

なお、東京電力の件につきましては、本市においても東電広告株式会社神奈川支社に再度確認いたしましたが、金属製プレートの製作及び掲出に係る業務については、お調べしていただいたとおりの内容でございました。お詫びし、訂正させていただきたいと思っております。

今後も引き続き、標高表示に関する業務を継続するため、貴方様からのご提案を踏まえ、市民の皆様の安心安全を第一に、より一層の対応を図ってまいりたいと考えておりますので、何卒、ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

事務担当：防災係長 熊坂

TEL046-873-1111

2012/7/11 ①市長への手紙

## 資料

2012年(平成24年)7月11日 海拔表示

市民のためにお働きいただきましてありがとうございます。

昨年3月11日以降自分が住んでいる所や市内の繁華街の海拔を知りたいと思い防災課に尋ねました。今年3月末までに約400個所に海拔表示シールを貼付するとのお返事で期待していました。現在何個所かに散見されます。このシール貼付事業について疑問に思うことがあり、主に下記の点について防災課に尋ねました。必ずしも明確なご回答をいただいていないように思います。市長様は防災課のご回答についてどうお思いになりますか。今年4月8日から6月19日間の当方と防災課課長様との手紙のやりとりをお読みいただきとう存じます。

1. 海拔表示シールの目的は何ですか。
2. その貼付基準は何ですか。(貼る場所とシールは地表から何センチか)
3. 東電広告を利用して貼付(鎌倉市、葉山町など)した場合と現在の貼付との費用の差はどのようなのですか。また、資料・情報を幾つか集めて貼付方法を検討されたことと思います。それぞれの見積費用の情報公開を求めようかと思いましたが。防災課のご回答は曖昧です。
4. 海拔表示シールの見易さよりも経費が優先されるのでしょうか。

防災行政無線が聞こえなかった場合050...の電話番号で確認されたい、と広報逗子にありますが昨年計画停電中選挙広報が流れたのを最後に放送を聞いたことがありません。つい最近警報が出たとき久しぶりで聞きましたが。

2012/8/17 市長への手紙

## 資料

2012年（平成24年）8月 17日

海拔表示について

上記の件についてご多忙のおり、ご回答をいただきましてありがとうございます。

前回の手紙において「市長様に防災課の仕事状況をお知らせしたい...全体的なご感想をいただければ...」とお願いしました。防災課と私の手紙のやりとりから当課の仕事ぶりを知っていただきご感想をうかがいたいということでした。防災課からのご回答はもうありません。市長様ご自身のご回答をいただきたいです。

- 1.今年4月8日から6月19日間の防災課長様と私との間の手紙をお読みくださいましたか。
- 2.海拔表示シール貼付を「東電広告」に依頼した場合の費用を防災課が示しましたが私が電話で当該神奈川支社に尋ねて得た費用とは異なっています。防災課は3度目に「東電広告...お調べしていただいたとおりの内容で...お詫びし、訂正させていただきます...」と回答しています。では防災課の費用はなにを根拠に示したものでしょうか。私はおかしいと思います。市長様はおかしいと思われませんか。
- 3.シールの目的は「...平素から知っていただき...」ということです。ハイカーも地元の人も平素ほとんど通らない場所に8-032のシールがあるのはなぜですか。昼間シールの存在に気付いていないなら、夜間の有事にこのシールを頼りの行動ができますか。その街路灯は地震やつなみで倒れてしまうかもしれませんのに。
- 4.シール貼付の基準に沿うなら青木病院入口のシールはなぜ地面すれすれの高さにあるのですか。
- 5.国交省が津波避難に生かすために道路標識に海拔表示シールを貼ることを明らか

にした新聞記事のコピーを防災課にお送りしています。一つの参考になると思いますが、市のものと比べてどう思われますか。

「別冊広報ずし」No.835 2012.5.1 によると市の予算のうち災害対策事業はわずかに2879万5000円です。その他の事業で災害対策のためになるものもあると思います。しかしシール貼付事業経過のありさまと予算をみるだけでも、逗子はひとりののちが安いまちだと思えます。

松本直枝                      桜山7丁目1395-185

ご回答を希望します。

2012/8/8

① 市からの回答

資料

2012年(平成24年)8月8日

松本 直枝 様

逗子市長

平井 竜一

日ごろより、市政の運営にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

ご質問をいただきました海拔表示につきまして、回答させていただきます。

### 1 海拔表示シールの目的は何ですか。

津波から命を守るためには、いち早く、より高い場所に避難することが何より大切であることから、市民の皆さまに津波に関する避難情報を周知するため、市内の街路灯や広報掲示板等に標高表示シールを貼付いたしました。

また、自分の住んでいる場所、自分がいる場所の標高がどのくらいであるのか、平素から知っていただき、有事に備えていただくためのものです。

### 2 その貼付基準は何ですか。

標高シールを貼付する際の基準としては、見やすさや一定の間隔を考慮して、街路灯、広報掲示板及びカーブミラー等に、地面からおおよそ150センチメートルから200センチメートルの位置に貼付することとしています。



### 3 東電広告を利用して貼付した場合と現在の貼付との費用の差はどのくらいですか。

東電広告を利用した場合の費用は、金属製プレートの単価が4,130円（2枚1組）で、市内427箇所を設置すると、1,851,685円（税込み）になります。これには、現地調査費及び標高調査費が含まれておりませんので、当該費用は自治体の実費になります。

また、東電広告を利用した場合の契約期間は、5年間で条件ですので、5年後には、さらに同額が必要となってまいります。

なお、現行貼付の費用は、現地調査費、標高調査費及びシール作製費などを含め、1,102,500円（税込み）でした。

これらの見積書をはじめ、その他検討に関する資料につきましても、閲覧が可能ですので、防災課までお声掛けいただきたいと思います。

### 4 海拔表示シールの見易さよりも経費が優先されるのでしょうか。

見やすさも経費の節約も重要課題として検討してまいりましたので、経費が優先されることはございません。これからも、一人でも多くの皆さまに津波避難に関する情報を周知するため、引き続き、本件に関する啓発活動を推進してまいります。

防災行政無線は、主に市からの重要なお知らせや災害時などの緊急性の高い情報をいち早く皆さまに伝達するため、市内各所に設置されたスピーカーを通じて音声による放送を行っています。

貴方様がお住まいの地域におきましては、県企業庁桜山高区配水地に設置されているスピーカーから受信している環境になると存じますが、スピーカーの音声は、風向きなどの気象状況や地形により左右されやすく、気密性の高い室内にいるときなどは、ご指摘の通り全く聞こえない場合も十分に考えられ、そのような場合には、極力窓を開けるなどして、聞き取るようお願いしているところです。

また、放送が聞き取れなかった場合の対策として、放送内容を市ホームページに掲載するほか、テレホンサービスやパソコン、携帯端末に配信する地域安心安全情報共有システムにより情報提供していますので、あわせてご案内させていただきます。

2012/9/6

②' 市長からの回答

2012年(平成24年) 9月 6日

松本 直枝 様

逗子市長

平井 竜一

日ごろより、市政の運営にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

松本様からのお手紙及び防災課からの回答につきましては、防災課から報告を受けており、全て拝見しております。

特に東電広告の費用に関しましては、本来、正確な費用をお伝えすべきところ、防災課の職員が昨年10月頃に東電広告株式会社に問い合わせた際の費用を概算で不正確な情報をお伝えした結果であり、ご不快な思いをさせてしまったことにつきまして、お詫び申し上げます。

また、長柄桜山古墳群へのハイキングコース出入口に添付しておりますシール(8-032)につきましては、ご指摘を踏まえ、さらに目に付きやすく、より適切な場所の選定を検討するよう防災課に対し指示しております。本市のシールは、基本的には目線を考慮した高さに添付しておりますが、青木病院入口のシールにつきましては、現場の状況から、その高さで添付できる適切な場所がなかったため、施設管理者との調整により当該個所に添付いたしました。

国土交通省が道路の標識などに海拔表示シールを貼付することに関しまして、本市のシールは国土交通省のものと同様の大きさ、レイアウトにより構成されております。主に街路灯や防犯灯などに貼付している本市のシールに加え、今後、国土交通省が道路標識や歩道橋などへの貼付を進めるにあたり、市民の皆さまに対して津波避難に関する一層の周知が図れるものと期待しております。

災害対策につきましては、何よりも市民皆さまの安全を第一に、今後

とも関係機関や地域の皆さまとも連携を強固にし取り組んでまいります  
ので、ご理解、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

